

BizBrains,LLC.



ASSIST YOUR FUTURE
with KNOWLEDGE & HUMAN

— Company Profile —

合同会社ビジネスブレインズ

ごあいさつ

夢 それは時として自らの想いを語る言葉であったり、あるべき姿としての明確な目的を指し示す標語であったりします。

当社では『夢』は叶える、実現させるためのものである、と考えます。

会社をどのようにしたいのか、経営者様自身がどのようにありたいのか、そして社会に対してどのように貢献していきたいのか、を考え抜き、語りはじめた時、それは夢であり、目的となります。当社は夢＝目的を実現するあなたのパートナーとして、徹底的にキョウリョク(強力・協力)にアシストします。



代表社員
経営システムコンサルタント

秦 嘉晃

「サポート」ではなく
『アシスト』というポジション。

経済産業大臣登録 中小企業診断士 登録 404280 号
社団法人日本経営士会正会員 経営士〔情報部門〕登録 4737 号

これが当社のスタンスを示す言葉です。

—— 企業の皆様を「応援」するのではなく、『支援』したい。共に汗をかき、走りたい。
当社における経営支援のすべての基本です。目的実現に向け一緒に頑張りましょう！

—— 『夢』は実現させるためのもの ——

企業と社長の夢を実現するパートナー



ビジネスブレインズは
『夢』を実現しようとする“あなた”を
キョウリョク(強力・協力)にアシストします！

会社概要

社名	合同会社 ビジネスブレインズ
英文社名	BizBrains Limited Liability Company (略称: BizBrains, LLC.)
設立	2007年1月17日〔設立総会〕 (登記: 2007年3月)
代表社員	秦 嘉晃 (はた よしあき) - 経済産業大臣登録 中小企業診断士 登録 404280 号 - 社団法人日本経営士会正会員 経営士〔情報部門〕登録 4737 号
所在地	兵庫県神戸市東灘区
経営理念	“ASSIST YOUR FUTURE” with KNOWLEDGE & HUMAN 経営支援の専門家たる誇りと能力、公明正大・順応同化・感謝報恩の精神を持って考動する社会の公器として、企業経営に関わる全ての方に価値あるサービスを提供することにより、社会発展に寄与せんことを期す
経営目的	『無形資産を活かす経営』の確立と普及、および『起業家教育』の確立と普及による中小企業・ベンチャー企業の活性化を支援することを通じ、関西経済ひいては国内経済の振興の一助を担う
社名の由来	社名の「ビジネスブレインズ」には、当社に関係する皆様のあらゆる ビジネスのブレイン(知的顧問団) でありたいという強い想いと、そのために専門家のネットワークを広げ(ブレイン“ズ”として複数形)、 様々な角度から企業の経営を支援していきたいという決意 をこめております
ブランド	BizBrains および BizBrains, LLC. ビジネスブレインズ および ビズブレインズ
事業領域	経営コンサルティング・経営支援 知的財産流通・活用支援 人財教育・人財教育支援 情報化支援・IT導入支援、等々 【詳細は事業領域のページをご覧ください】

事業領域（１）～分野と要素～

機能	財			
	知財	人財	貨財	資財
経営	知的資産経営 コンプライアンス(法令遵守) コーポレートガバナンス(企業統治)	ヒト・ノウハウ(サービス能力含)、知恵・人脈・ロイヤリティなど リーダーシップ・マネジメント 経営分析(定性:知財含む)	カネ・証券・債権債務・保証・信用など 成長戦略(製品市場戦略) 投資計画 経営分析(定量:主に財務)	設備・不動産・商品・資材・在庫など
教育	知的財産・資産教育 情報リテラシー教育 コンプライアンス教育 ガバナンス教育	ビジネスリーダー教育 経営者・後継者・管理者・専門家 起業家教育・育成	採用・配置 人財投資 教育投資	ビジネス教材 リーダー教育/起業家教育
組織・人事	ナレッジマネジメント(情報共有・情報活用) 企業文化構築・組織改革・組織活性化	HRM(人的資源管理) 人財評価 労務管理 資格等級	組織デザイン 業績分配 管理会計 原簿管理(コスト管理) 業績管理	ABC ABM 施設・資材管理 在庫管理
管理	リスクマネジメント プライバシー・個人情報保護	情報化人財・IT活用人財	情報化投資 IT化投資	仕入管理 販売管理
情報	知財管理(営業秘密管理含む) 情報セキュリティ ITガバナンス ソフトウェア管理 ソフトウェア著作権/特許	CRM(顧客関係) SFA(営業支援) 販促戦略 コミュニケーション プロモーション 広報・宣伝	情報化投資 IT化投資	仕入管理 販売管理
マーケティング (販売・サービス含)	新事業開発(創業含む) 知的財産評価 知的財産取引 知的財産流通	新事業開発(創業含む) 知的財産評価	新事業開発(創業含む) 知的財産評価	仕入管理 販売管理 販売戦略(ISP/MD含)
流通 (物流含)				物流管理
調達・購買			調達・購買管理	
研究・開発	新サービス開発		新商品開発	
生産・製造	マネジメントサイクル(PDCA) 生産管理情報システム		工程改善(納期・5S・QCサークル含む)	
その他	地財(地域財産)活用・地域活性化・地域ブランド			

上図のうち、当社事業の重点3本柱は

『経営支援・情報化』『人財育成・教育支援』『知財活用・流通支援』

の3分野となります。

事業領域（２）～主なサービス範囲～

当社事業の主なサービス範囲は、以下の様に４分野それぞれに分類されます。

『経営支援・情報化』

経営企画・戦略立案・マーケティング
組織活性化(含ファシリティマネジメント)・ナレッジマネジメント・CRM
CSR・ガバナンス(経営/I T)・コンプライアンス・リスクマネジメント
情報活用・I T導入

『人財育成・教育支援』

経営者教育(経営力向上)・後継者教育(事業承継)・・・リーダーシップ・マネジメント
起業家教育(社会人向け・学生(小中高大)向け)・・・アントレプレナーシップ
管理者教育(経営者・事業責任者・中間管理職)・・・ビジネススキル&リテラシー
業務者研修(中間管理職・業務担当者)・・・ビジネスリテラシー

『知財活用・流通支援』

知財活用(事業化・提携・ブランド化・マーケティング[競争優位])
知財管理(保護・遵守・漏洩防止・予防)
知財評価(方法・基準・ルール)
知財金融(信託含む証券化・投融資)
知財取引(譲渡・ライセンス・相場づくり・ルール・市場形成)

『地財活用支援』

地域財産活用(管理・育成・体系化・事業化)
地域活性化(体制構築・リサーチ・企画・マネジメントサイクル構築)
地域ブランド化(戦略・企画・構築・運用)

経営支援・情報化、人財育成・教育支援を機軸に据え、知財活用・流通支援や地財活用支援をカバーすることで、中小企業の皆様が『知的資産経営』(知財・人財を中心とする無形資産を活かす経営)を推進する一助となるよう最善を尽くしていきます。

当社は知的資産経営こそが中小企業の生き残りの最重要策であると確信します。

当社サービスについて

一般に企業経営者の仕事は「**リーダーシップ+マネジメント**」である、といわれています。これらを自動車になぞらえて、リーダーシップを運転、マネジメントをエンジンとして見立て、それぞれを3つの因子に分解すると



演出力 運営する	脚本力 方向性を示す	指導力 導く	統率力 まとめる			
Leadership	=	Directive	+	Steer	+	Adjust

リーダーシップに含まれる3つの因子



活かす 管理する	制する 制御する	動かす 推進する	築く 構築する			
Management	=	Control	+	Energy	+	Build Up

マネジメントに含まれる3つの因子

のように分解することが出来ます。(※秦オリジナルの見方です)

経営コンサルティング会社である当社は、経営者の皆様の上記6つの要素について、前述の事業領域における問題点の解決、経営課題の克服、経営目標の達成、そして経営目的・経営理念の実現に向けた支援を行うキョウリョク(強力・協力)なパートナーです。

「生業」から『企業』への進化ーさらなる『稀業』『貴業』への発展

当社の想定するパートナー企業様は中小企業・ベンチャー企業、もしくは起業準備段階の起業家様などです。誰でも、どんな企業でも最初は“なりわい”としての「生業」です。

社会への価値創造を意図して企てることが出来るようになることが「企業化」への進化。多くの中小企業はこれを組織的かつ意図的に行えず、なかなか生業から脱却できません。

当社は「生業」から『企業』への進化、さらに類稀なる価値を創造できる『稀業』、その存在自体が貴重な『貴業』への発展のためのアシスト(=支援)を行います。

そして、これらを実現するためには

「組織として学習し、成長していくための仕組みをつくる」

ことが重要なファクターです。

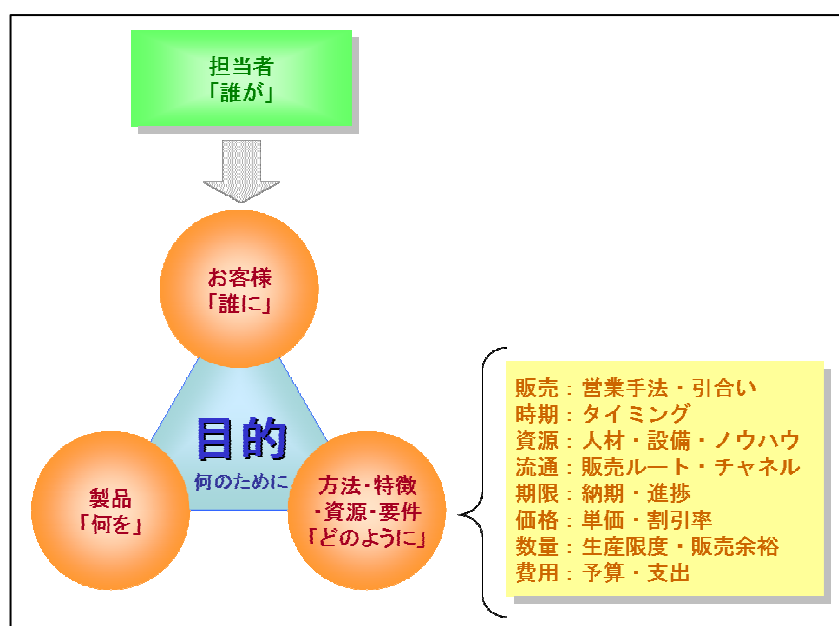
その仕組みづくりへのトータルなアシストこそがビジネスブレインズの強みであり、サービスの基軸になっております。

中小企業の生き残りのためには「より良い経営戦略の実行とマネジメント」が重要であり、そのために必要な「気づきと力」を提供し、環境変化への適切な対応、経営資源の活用など、経営活動の適切な方向性を助言することが当社サービスの意図です。

パートナーである、と言う以上、戦略立案から実行、検証・フォローに至るまで、経営者・起業家の皆様と共に歩み、支援致します。

支援の際には必ず、経営者の皆様には是非とも確認して頂いているのが右図の各要素。(秦の提唱する6W4Hフレームワークを具体的に示したものです。)

これらのドコに問題があり、どうすれば目標達成、目的の実現に近づくのかを経営者の皆様と共に考え、導くのが当社の役割です。



これらの当社サービスを大いに活用され、経営者・起業家・専門家の皆様が望んでいる夢＝目的の実現に一步でも早く近づけることが当社の望みです。

具体的な内容・料金・期間などについてはメールないしはFAXにてお問合せ下さい。

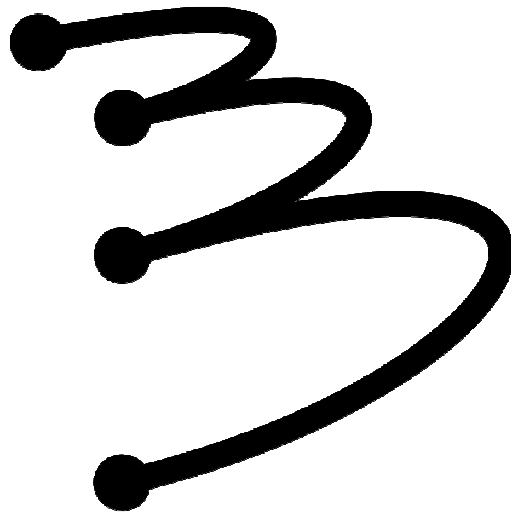
【EMAIL】 bizbrains@live.jp

【FAX】 020-4665-0189

当社ブランドについて

ASSIST YOUR FUTURE BizBrains,LLC. with KNOWLEDGE & HUMAN

今までは経営4財(ヒト・モノ・カネ・情報)のうち、資財・貨財(モノ・カネ)中心に経営を考えてきましたが、現在、そしてこれからは人財・知財(ヒト・情報)を重視した経営が求められています。今後は、資財・貨財(モノ・カネ)のマネジメントは前提条件となり、いかに人財・知財(ヒト・情報)を活用できるかが『生き残れる中小企業』か否かの分水嶺になると思います。戦略立案から実行、検証・フォローに至るまで、経営者・起業家の皆様と共に歩み、支援致します。



当社のブランドマークは「4つの丸」と「3つの曲線」で構成されています。4つの丸は企業の4段階「創業期」「成長期」「成熟期」「転換期」を表し、3つの曲線はその成長の間を結びつけ、より大きく飛躍するための支援を行う当社の姿勢を表しております。このマークのように「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」と企業が成長するお手伝いをしたいという想いもこめられています。

パッと見てお判りのように、当社ブランドである『BizBrains』の2つの“B”を象って(かたどって)もいます。

経営・情報・知的財産・教育・人材活用・ITのことなら

合同会社ビジネスブレインズ BizBrains,LLC.

〒658-0015 兵庫県神戸市東灘区本山南町8-3-1-920

【PHONE】090-7886-4005

【EMAIL】bizbrains@live.jp

【F A X】020-4665-0189

【U R L】<http://www.bizbrains.jp/>

【U R L】<http://www.bizbrains.org/>